

令和7年度 第4回市民活動サポートセンター運営懇話会 会議概要

令和8年2月26日（木）18:30～20:00

横須賀市立市民活動サポートセンター

出席者	9名…荒木、笥、加藤、清水、高澤、原田、丸岡、山岸、龍崎
欠席者	1名…荒井
事務局	2名…地域コミュニティ支援課 山岸、松本
指定管理者	2名…NPO 法人 YMCA コミュニティサポート 吉永、茂澤
傍聴者	0名

配布資料	1 利用状況、利用者の声
	2 のたろんフェア 2026 報告
	3 令和8年度（2026年度）事業計画
	4 サポートセンターデータベース登録団体（新規・異動分）と公益性の判断
	5 令和8年度運営懇話会開催日程

1 報告事項

1-（1）利用状況、利用者の声について

指定管理者及び地域コミュニティ支援課から、資料1に沿って報告した。

（指定管理者：汐入について）

- ・令和7年4月から令和8年1月までの利用者数は28,113人で、前年度に比べ10%利用者数が増加している。11月に行ったイベントにより利用者数が増えていると考えている。
- ・12月、1月は、他の月と比べると利用者が減る傾向にある。これは、年末年始の休館や気候の影響があると思われる。ただし、前年同時期と比べると、11月に行ったイベントの影響もあり利用者は増えている。
- ・登録団体数は、10月から13団体増え793団体となっている。
- ・備品の貸出状況は、前年度と比較し、横ばい、あるいは物品によっては下がっている状況である。
- ・パソコン講座の開催状況は、11月以降、参加者がいない状況である。基礎プランの講座については、近隣自治体の同施設に開催状況を聞いたところ、エクセルやワードといった基礎講座の受講者は減っている状況であった。
今後は、個々のニーズに合わせたフリープランを集中して行うことと、SNSやAIにかかる講座に切り替えていくことも検討している。他市町村を参考に検討し、地域コミュニティ支援課とも相談していきたい。
- ・コピー機の年間の利用状況は、前年度に比べ76.39%と利用が減ってきている状況である。一方、印刷機の状況は、前年度と同水準程度の利用であった。これまでの傾向と変わらず、コピー機の利用が下がっている状況であり、今後の利用状況を注視していきたい。
- ・24年度・25年度利用者数の推移（資料1-①）は、11月のイベントの影響で利用者が増えたこともあり、前年度に比べ10%増加し、年間を通した利用者数についても、目標である32,000人を超え、33,000人程度の利用を見込んでいる。コロナ禍以降、順調に利用者が増えている状況である。

- ・曜日別利用者数の推移（資料1-③）は、金曜日の利用が少しずつ伸びてきているが、月曜日はイベントがあった関係で一時的に利用が増えてはいるが、全体的には利用があまり伸びていない。利用率アップの取り組みを皆さんとともに検討していきたい。
- ・月時間帯別利用者数の推移（資料1-④）は、1日の間に3つの利用の山が見られ、10時、14時、18時から18時30分に山を迎える。この傾向を踏まえ、利用が少なくなる時間帯に手を加えることを検討していきたい。
- ・利用コーナー月ごと推移（資料1-⑥）は、交流サロンの利用が一番多く、ミーティングコーナー、ワーキングコーナーの利用が多い状況である。
 今後は、次の市民活動の担い手となる小さなお子さんがいる世代、あるいはお子さんの利用促進を図るためにも、キッズコーナーの利用について注目していこうと考えている。
- ・活動紹介コーナーの利用状況（資料1-⑦⑧）については、11月に「16ミリ試写室」や「横須賀古地図くらぶ」の展示があり、多くの方が来館され見学されていた。
- ・利用者の声（資料1-⑨～⑫）について、以下のご意見があった。

（全体）

- ・感謝の言葉を多くいただきとても励みになる。

（11月）

- ・子育て応援ネットワークの皆さんを中心に、子育て世代の方々を応援する企画「子育て応援フェア」を11月24日（月祝）に初めて開催したが、こどもたちが集まり活気があって良いという声をいただいた。

また、次は、是非、シニアの企画を考えて欲しいとのご意見もいただいたので、シニアの方が多く参加される2月の「のたろんフェア」や「のたろんフリマ」を紹介させていただいた。

（12月）

- ・レターケースを団体と関係のない人が開けていた。誰でも開けて良いのかというご意見をいただいた。レターケースは、サポートセンターからの情報だけでなく、各団体の情報を共有していただけるよう、誰でも開閉出来るようになっている。ついでに、レターケース内に貴重品や重要文書を置かないようお伝えしお願いをした。また、レターケース利用者向けには、注意喚起の文書を設置した。
- ・館内で走る人がいて、危ないとの意見をいただいた。当日はイベントを行っていて、スタッフが駆け回っている状況があった。今後は、他の利用者も安心して利用出来るよう、細心の注意を払っていききたいと回答させていただいた。反省し、スタッフで共有していく。

（1月）

- ・レターケース前の照明が暗いとのご意見をいただいた。環境への配慮や節電のために照明を間引いているが、今後予定している照明のLED化とともに必要な照度を保っていくこととした。

（地域コミュニティ支援課：久里浜について）

- ・令和7年11月から令和8年1月までの利用者数は、前年度の192人に対し今年度は188人で、ほぼ同水準の利用状況となっている。エリア別の利用状況も、前年度との変化は見受けられない。
- ・利用団体数は、前年度の80団体に対し今年度は86団体で、こちらは前年度と比べ若干増加となっている。

- ・コピー機の利用状況については、1月の利用が突出して多く、単発的な増加と考えている。年間を通しては、前回までの傾向と同様、利用は減っている状況である。これは、世の中全体の流れであると理解している。

今後、コピー機の運営について検討する場合は、併設施設である役所屋久里浜店とも相談し、市民サービスとのバランスも考慮して検討していきたい。

- ・印刷機の利用状況は、前年同時期に比べ20%くらい増加しているが、年間通しての利用は、ほぼ水準で推移している状況である。印刷機は近隣に設置している施設が少なく、一定数の利用者もいるため、利用について慎重に推移を見守っていきたい。

(懇話会構成員からの質問・意見)

- ・レターケースは、事務所がない団体にとって非常に便利なサービスである。貴重品や需要文書などの取り扱いについて注意喚起し、運用して欲しい。

→郵便物も届くので、セキュリティに関しては注意する必要がある。(構成員)

→貴重品や需要文書などの取り扱いについて、利用団体に十分注意喚起していきたい。(指定管理者)

- ・照度については、利用者や利用頻度、場所により強弱をつけていくと良い。また、館内のレイアウトも、利用状況に応じて変えていくことも大切である。

→スタッフで共有し、LED工事とともに運用を考えていきたい。(指定管理者)

→利用や使用目的に応じた照度の基準等もあるので参考にしてもらおうと良い。(構成員)

→検討していきたい(指定管理者)

- ・備品が使われていない状況にある。私は、サポートセンターで会議をする際にパソコンを使用し、プロジェクターを借りることがあるが、今後、TVモニターにしてもらえると他の方も利用してもらえるのではないかと思う。

また、会議の際、まわりの音の影響などで声が聞き取りづらいことが多くある。サポートセンターの備品で、イヤホンの貸出があると良い。

→予算とともに検討させてもらいたい。また、イヤホンについては、衛生面にも配慮して検討したい。

(指定管理者)

→会議の際のまわりの音については、サポートセンタースタッフに相談すると、テーブルのまわりをパーテーションで囲ってもらえる等の対応してもらっている。感謝している。(構成員)

- ・パソコン講座の検討の中で、AIに関する講座を検討していることはその通りだと考えるが、AIの使い方を学びましょうであるとなかなか参加に結び付かないと思うので、「こういうことに活かしますよ」、「こんな課題が解決できますよ」というメリットを打ち出して宣伝することが重要であると考える。特に、年齢が上がると新しいことにチャレンジしなくなるので、宣伝の仕方は大事かと思う。

1-(2)のたろんフェア 2026 報告について

指定管理者から、資料2に沿って報告した。

(指定管理者)

- ・開催日時は、令和8年2月14日(土)・15日(日)。
- ・参加団体は、前年度95団体のところ、今年度は101団体であった。
- ・一般来場者は、前年度2,215人のところ、今年度は2,416人であった。

- ・詳細は資料のとおりで、大変盛況なイベントとなった。
- ・団体報告会・交流会を2月27日（金）に実施予定であり、交流会には45団体が出席の予定。

（懇話会構成員からの質問・意見）

- ・来場者が多かったが、日曜日の来場者が少なく感じた。
- ・実行委員として参加したが、イベントを開催するまでの準備が大変なことがわかり、是非、他の方にも苦勞を知っていただいた上で、イベントをみんなでもっと盛り上げていきたいと感じた。
参加団体報告会・交流会で、参加した皆さんの声を聞いて、来年に繋げていきたい。
- ・2月7日（日）のPRイベントに参加したが、大変寒かった。のたろんフェアを他の暖かい時期に実施出来ないのかと感じた。

1－（3）令和8年度（2026年度）事業計画について

指定管理者から、資料3に沿って報告した。

（懇話会構成員からの質問・意見）

意見等なし

2 議題

2－（1）サポートセンターデータベース登録団体（新規・異動分）と公益性の判断について

指定管理者から資料4に沿って説明した。

（指定管理者）

11～1月の登録団体の状況は、新規登録が14団体、削除が1団体、名称変更が1団体であった。

（懇話会構成員からの質問・意見）

意見等なし

3 その他

3－（1）令和8年度運営懇話会開催日程について

地域コミュニティ支援課から資料5に沿って説明した。

（地域コミュニティ支援課）

- ・今年度同様、5・8・11・2月の第4木曜日の実施としたい。

（懇話会構成員からの質問・意見）

意見等なし

連絡事項

（地域コミュニティ支援課）

- ・2月15日（日）に開催された市制施行記念式典において、「My little hands」、「三浦半島の文化を考える会」、「水辺公園友の会」の3団体が、市民公益活動に貢献した団体として市民表彰を受けた。

- ・令和8年度第1回運営懇話会は、5月28日（木）18：30からサポートセンターにて開催予定。

以上